

展開する事業群(2-1-7)

基本目標	2	子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり
施策目標	(1)	心身を健やかに育む子育て環境の充実
基本施策分野		子育てに伴う経済的支援

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	20年度実績	19年度実績	18年度実績	17年度実績
各種手当の支給による支援	児童手当	こども福祉	H17～21	支払い児童延べ 74,791人 総額493,550,000円 児童数 6,531人 受給者数 3,973人	支払い児童延べ 72,850人 総額468,940,000円 児童数 6,329人 受給者数 3,826人 平成19年度制度改正有り	支払い児童延べ 68,060人 総額379,285,000円 児童数 6,156人 受給者数 3,744人 平成18年度制度改正有り	支払い児童延べ 52,621人 総額293,790,000円 児童数 4,617人 受給者数 2,985人
	児童扶養手当 (再掲2-(2)- )	こども福祉	H17～21	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )
	母子家庭奨学金(府制度:周知) (再掲2-(2)- )	こども福祉	H17～21	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )
	交通遺児奨学金(府制度:周知) (再掲2-(2)- )	こども福祉	H17～21	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )
	市特別児童福祉手当 (再掲2-(2)- )	こども福祉	H17～21	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )
	高等学校奨学金(府制度)・奨学金により支援を行う。(生活保護受給者、母子父子市町村民税非課税世帯)	社会福祉 こども福祉	H17～21	府制度による支援実施、公立以外の高校に進学する生活保護受給者について、奨学金による支援を行った。 7名が受給。	府制度による支援実施、公立以外の高校に進学する生活保護受給者について、奨学金による支援を行った。 5名が受給。	府制度による支援実施、公立以外の高校に進学する生活保護受給者について、奨学金による支援を行った。 9名が受給。	府制度による支援実施、公立以外の高校に進学する生活保護受給者について、奨学金による支援を行った。 7名が受給。
	特別児童扶養手当(国制度、府による認定・支給事務:進達事務) (再掲2-(2)- )	こども福祉	H17～21	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )
	市中心身障害児童特別手当 (再掲2-(2)- )	こども福祉	H17～21	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )	(再掲2-(2)- )
就職支度金(中学校卒、高校退学・卒業生への就職支度金による要保護者への支援)	社会福祉	H17～21	平成17年12月末で事業終了。	平成17年12月末で事業終了。	平成17年12月末で事業終了。	就職が内定している中卒、高校退学、高校卒業生に就職支度金を支給し、要保護者への支援を行った。 一般 1人に支給、生活保護 5人に支給。この事業は平成17年12月末で終了した。	

保育、教育費用の負担軽減	保育所保育料の軽減 (生活保護世帯、母子父子家庭等)	こども福祉	H17～21	生活保護世帯 23世帯 母子家庭世帯 67世帯	生活保護世帯 17世帯 母子家庭世帯 58世帯	生活保護世帯 22世帯 母子家庭世帯 50世帯	生活保護世帯 16世帯 母子家庭世帯 61世帯
	幼稚園就園奨励事業 ・私立幼稚園就園奨励費補助金 ・私立幼稚園保育料減免	学校教育	H17～21	京田辺市在住の私立幼稚園保護者318人に対して保育料減免事業を行う私立幼稚園20園に補助を行った。実績24,006,300円 市立幼稚園在園児保護者延べ21名に対して合計634,000円の減免を行った。	京田辺市在住の私立幼稚園保護者301人に対して保育料減免事業を行う私立幼稚園18園に補助を行った。実績21,448,500円 市立幼稚園在園児保護者延べ21名に対して合計657,000円の減免を行った。	京田辺市在住の私立幼稚園保護者297人に対して保育料減免事業を行う私立幼稚園20園に補助を行った。実績20,155,008円 市立幼稚園在園児保護者延べ18名に対して合計630,000円の減免を行った。	京田辺市在住の私立幼稚園児保護者265人に対して保育料減免事業を行った。私立幼稚園20園に補助を行った。実績額 19,379,100円・市立幼稚園在園児保護者17名に対して合計553,000円の減免を行った。
	各種援助・補助金による保護者負担の軽減 ・修学旅行費 ・学級費 ・就学援助費 ・特殊教育就学奨励費	学校教育	H17～21	市立小学校児童491名及び中学生生徒372名の保護者に対して修学旅行費の補助を行った。実績額小学校費3,437千円、中学校費5,580千円。小学校・中学校保護者が負担する学級費を負担(学級消耗品費)。小学校4,232千円、中学校1,621千円を各学校に配分した。・就学援助費 小学校604人 32,975千円 中学校 259人 12,668千円 ・特別支援教育就学奨励金 小学校 11人 328千円 中学校 6人 174千円	市立小学校児童504名及び中学生生徒402名の保護者に対して修学旅行費の補助を行った。実績額小学校費3,528千円、中学校費6,030千円。小学校・中学校保護者が負担する学級費を負担(学級消耗品費)。小学校4,162千円、中学校1,563千円を各学校に配分した。・就学援助費 小学校 565人 30,608千円 中学校 247人 9,967千円 ・特別支援教育就学奨励金 小学校 14人 424千円 中学校 1人 14千円	市立小学校児童464名及び中学生生徒413名の保護者に対して修学旅行費の補助を行った。実績額小学校費3,248千円、中学校費6,195千円。小学校・中学校保護者が負担する学級費を負担。小学校4,097千円、中学校1,618千円を各学校に配分した。・就学援助費 小学校 519人 27,367千円 中学校 201人 8,034千円 ・特殊教育就学奨励金 小学校 11人 327千円 中学校 6人 220千円	市立小学校児童461名及び中学生生徒375名の保護者に対して修学旅行費の補助を行った。実績額小学校費3,227千円、中学校費5,625千円。・小学校・中学校保護者が負担する学級費を負担した。実績額小学校3,683千円、中学校1,548千円を各学校に配分した。・就学援助費 小学校 519人 27,367千円、中学校 201人 8,034千円 ・特殊教育就学奨励金 小学校 11人 327千円、中学校 6人 220千円
	留守家庭児童会保育料の減免 (生活保護世帯、要保護・準要保護世帯)	社会教育	H17～21	生活保護世帯の負担金を全額免除	生活保護、要保護、準要保護及び前年分住民税が非課税の世帯の負担金を全額免除	生活保護、要保護、準要保護及び前年分住民税が非課税の世帯の負担金を全額免除	生活保護世帯、要保護・準要保護世帯の負担金は、全額を免除した。
乳幼児医療費助成	就学前児童の医療費に係る一部負担金を助成	こども福祉	H17～21	対象者数7,956人 68,994件(0～3歳1,810人及び小学生927人34,676件 3～就学前1,939人34,922件)助成額 113,114千円	対象者数4,568人 64,382件(0～3歳1,781人及び小学生812人30,997件 3～就学前1,975人33,385件)助成額 128,879千円	対象者数 4,002名 59,726件 (0～3歳 1,793人 27,323件、3～6歳 2,209人 32,403件) 助成額125,264千円	対象者数 4,539名 60,323件 (0～3歳 2,089人 28,139件、3～6歳 2,450人 32,184件) 助成額120,299千円
不妊治療費助成	不妊治療費助成事業 (再掲1-(1)- )	こども福祉	H17～21	(再掲1-(1)- )	(再掲1-(1)- )	(再掲1-(1)- )	(再掲1-(1)- )